

情報交換に係る協力活動

○原子力事業所安全協力協定加盟事業所の総合訓練見学会

平成29年1月25日（水）、日本原子力研究開発機構 大洗研究開発センターにおいて、平成28年度総合訓練が行われ、協定加盟事業所より3名の方が見学に参加されました。

この訓練は、茨城県沖を震源とする地震（予震）（大洗町・鉾田市震度4）発生、原子炉施設の附属建家機械室（非管理区域）の電源盤から火災発生。その後、大規模地震（本震）（大洗町・鉾田市震度6弱）発生、大洗研究開発センター内複数施設が同時被災、送電線に被害が生じて商用電源が全喪失したが、非常用電源系統は正常に起動したと仮定し、

訓練対象施設「燃料研究棟」では放射性物質の異常放出、また、「材料試験炉」機械室電源盤での火災に伴う消火活動ならびに負傷者の救出及び身体汚染に伴う緊急被ばく医療等を想定して訓練が実施されました。

訓練概要等の事前説明を受けたのち、13時30分の緊急地震速報を合図に訓練が開始され、参加した見学者は、現地対策本部、現場指揮所、模擬プレス会場等と、順次移動しながら訓練状況を見学しました。



現地対策本部



現場指揮所



負傷者搬送訓練



緊急被ばく医療訓練



プレス対応訓練